

5165 **くらく**久楽の世界の旅：イタリア南部・バーリへの道中 ③

外見からは、変化が無さそうな、静かな平和な光景が続く。

ふと見ると、何かされている。これは、来るべき時期のための準備だろう。

何をされているのだろうと、しばらく見ていた。

その働きぶりには、頭がさがる。作物への愛情ではないかと、勝手な想像をするひと時。

こうした目撃をすることで、ワインをいただくにも、味わい深くなる。



単調な光景を、邪魔くさがらず、画像記録。
自分の思いと、撮れた画像の違い、これは訓練の一つ。いい勉強になる。

眼の運動であり、**観察眼を鍛える**作業でもある。

作物と同じ、地道な作業をすることで、前進することができる。

